



技術仕様

この章では、技術仕様を説明します。内容は次の通りです。

- [スイッチの仕様 \(1 ページ\)](#)
- [モジュールの仕様 \(3 ページ\)](#)
- [電力仕様 \(11 ページ\)](#)
- [コンポーネントの所要電力と発熱量 \(13 ページ\)](#)
- [SFP+ トランシーバ仕様 \(22 ページ\)](#)

スイッチの仕様



(注) これらの機器は、完全に起動して実行されている隣接するデバイスに応じて、30分未満で起動するように設計されています。

次の表に、Cisco MDS 9700 シリーズの環境仕様を示します。

表 1: Cisco MDS 9700 シリーズの環境仕様

説明	仕様
動作保証済み温度	32 ~ 104 °F (0 ~ 40 °C)
温度、非動作時および保管時	-40 ~ 158°F (-40 ~ 70°C)
湿度 (RH)、動作時 (結露しないこと)	10 ~ 90 %
湿度 (RH)、非動作時および保管時 (結露しないこと)	10 ~ 95 %
動作保証済み高度	-60 ~ 2000 m (-197 ~ 6500 フィート)

ここでは、次のモデルのスイッチ仕様について説明します。

Cisco MDS 9706 ディレクタのスイッチ仕様

次の表に、Cisco MDS 9706 ディレクタの物理的仕様を示します。

表 2: Cisco MDS 9706 ディレクタの物理仕様

説明	仕様
寸法 (高さ X 幅 X 奥行)	9 ラック単位 (9 RU) : 39.62 X 43.9 X 81.3 cm (15.6 X 17.3 X 32.0 インチ)
重量	シャーシ (ファンを含む) : 84.2 kg (185.5 ポンド)
エアーフロー	ラインカードの種類とファン速度の設定に応じて、700 (LFM) の平均システム速度と、40 ~ 160 立方フィート (CFM) の合計フローを各ラインカードスロットに提供します。

Cisco MDS 9710 ディレクタのスイッチ仕様

次の表に、Cisco MDS 9710 ディレクタの物理的仕様を示します。

表 3: Cisco MDS 9710 ディレクタの物理仕様

説明	仕様
寸法 (高さ X 幅 X 奥行)	14 ラック単位 (14RU) 61.9 x 43.9 x 86.4 cm (24.35 x 17.3 x 34.0 インチ)
重量	シャーシ (ファンを含む) : 84.2 kg (185.5 ポンド)
エアーフロー	ラインカードの種類とファン速度の設定に応じて、700 (LFM) の平均システム速度と、40 ~ 160 立方フィート (CFM) の合計フローを各ラインカードスロットに提供します。

Cisco MDS 9718 ディレクタのスイッチ仕様

次の表に、Cisco MDS 9718 ディレクタの物理的仕様を示します。

表 4: Cisco MDS 9718 ディレクタの物理仕様

説明	仕様
寸法 (高さ X 幅 X 奥行)	26 ラック単位 (26RU) 114.9 X 43.9 X 88.9 cm (45.25 X 17.3 X 35 インチ)
重量	シャーシ (ファンを含む) : 136kg (300 ポンド)
エアフロー	ラインカードの種類とファン速度の設定に応じて、700 (LFM) の平均システム速度と、40 ~ 160 立方フィート (CFM) の合計フローを各ラインカードスロットに提供します。

モジュールの仕様

ここでは、次の仕様について説明します。

Supervisor-4 モジュールの仕様

次の表には、Cisco MDS 9700 Supervisor-4 モジュール (DS-X97-SF4-K9) の仕様を一覧にします。

表 5: Cisco MDS 9700 Supervisor-4 モジュールの仕様

説明	仕様
環境要件	
動作保証済み温度 (モジュール吸気口)	32 ~ 104 °F (0 ~ 40 °C)
温度、非動作時および保管時	-40 ~ 70°C (-40 ~ 158F)
湿度 (RH)、動作時 (結露しないこと)	10 ~ 90 %
動作用に設計およびテストされた高度	-60 ~ 2000 m (-197 ~ 6500 フィート)
寸法および重量	
寸法	5.18 X 20.49 X 59.69 cm (2.04 X 8.07 X 23.5 インチ)
重量	7.7 ポンド (3.5 kg)

Supervisor-1E モジュールの仕様

次の表に、Cisco MDS 9700 Supervisor-1E モジュール (DS-X97-SF1E-K9) の仕様を示します。

表 6: Cisco MDS 9700 Supervisor-1E モジュールの仕様

説明	仕様
環境要件	
動作保証済み温度 (モジュール吸気口)	32 ~ 104 °F (0 ~ 40 °C)
温度、非動作時および保管時	-40 ~ 70°C (-40 ~ 158F)
湿度 (RH)、動作時 (結露しないこと)	10 ~ 90 %
動作用に設計およびテストされた高度	-60 ~ 2000 m (-197 ~ 6500 フィート)
寸法および重量	
寸法	5.18 X 20.17 X 55.5 cm (2.04 X 7.94 X 21.85 インチ)
重量	3.86 kg (8.5 ポンド)

Supervisor-1 モジュールの仕様

次の表には、Cisco MDS 9700 Supervisor-1 モジュールの仕様を一覧にします。

表 7: Cisco MDS 9700 Supervisor-1 モジュールの仕様

説明	仕様
環境要件	
動作保証済み温度 (モジュール吸気口)	32 ~ 104 °F (0 ~ 40 °C)
温度、非動作時および保管時	-40 ~ 70°C (-40 ~ 158F)
湿度 (RH)、動作時 (結露しないこと)	8 ~ 80%
動作保証済み高度	0~2000 m (0~6500 フィート)
動作用に設計およびテストされた高度	-60 ~ 2000 m (-197 ~ 6500 フィート)
寸法および重量	
寸法	5.18 x 19.05 x 55.37 cm (2.04 X 7.5 X 21.8 インチ)

説明	仕様
重量	3.2 kg (7 ポンド)

クロスバー ファブリック スイッチング モジュールの仕様

次の表に、Cisco MDS 9700 シリーズクロスバー ファブリック スイッチング モジュールの仕様を示します。

表 8: Cisco MDS 9700 シリーズクロスバー ファブリック スイッチング モジュールの仕様

説明	仕様
環境要件	
動作保証済み温度 (モジュール吸気口)	32 ~ 104 °F (0 ~ 40 °C)
温度、非動作時および保管時	-40 ~ 70°C (-40 ~ 158F)
湿度 (RH)、動作時 (結露しないこと)	10 ~ 90 %
動作保証済み高度	0~2000 m (0~6500 フィート)
動作用に設計およびテストされた高度	-60 ~ 2000 m (-197 ~ 6500 フィート)
寸法および重量	

説明	仕様
寸法	MDS 9718 クロスバー スイッチング モジュール <ul style="list-style-type: none"> • ファブリック 1 : 82.3 X 5.13 X 25.96 cm (32.40 X 2.02 X 10.22 インチ) • ファブリック 3 : 82.3 x 5.13 x 25.96 cm (32.40 x 2.02 x 10.22 インチ)
	MDS 9710 クロスバー スイッチング モジュール <ul style="list-style-type: none"> • ファブリック 1 : 45.95 x 5.13 x 23.42 cm (18.09 x 2.02 x 9.22 インチ) • ファブリック 3 : 45.95 x 5.13 x 23.42 cm (18.09 x 2.02 x 9.22 インチ)
	MDS 9706 クロスバー スイッチング モジュール <ul style="list-style-type: none"> • ファブリック 1 : 28.02 X 5.11 X 18.44 cm (11.30 X 2.01 X 7.26 インチ) • ファブリック 3 : 28.02 X 5.11 X 18.44 cm (11.30 X 2.01 X 7.26 インチ)

説明	仕様
重量	MDS 9718 クロスバー スイッチング モジュール <ul style="list-style-type: none"> ファブリック 1 : 9.07 kg (20 ポンド) ファブリック 3 : 9.07 kg (20 ポンド)
	MDS 9710 クロスバー スイッチング モジュール <ul style="list-style-type: none"> ファブリック 1 : 5.0 kg (11 ポンド) ファブリック 3 : 5.0 kg (11 ポンド)
	MDS 9706 クロスバー スイッチング モジュール <ul style="list-style-type: none"> ファブリック 1 : 2.6 kg (5.7 ポンド) ファブリック 3 : 2.5 kg (5.5 ポンド)
	MDS 9706 クロスバー スイッチング ファブリック 1 モジュール 2.6 kg (5.76 ポンド)

40 ギガビット FCoE スイッチング モジュールの仕様

次の表に、Cisco MDS 9700 シリーズ 40 ギガビット FCoE スイッチング モジュールの仕様を示します。

表 9: Cisco MDS 9700 シリーズ 40 ギガビット FCoE スイッチング モジュールの仕様

説明	仕様
環境要件	
動作保証済み温度 (モジュール吸気口)	32 ~ 104 °F (0 ~ 40 °C)
温度、非動作時および保管時	-40 ~ 70°C (-40 ~ 158F)
湿度 (RH)、動作時 (結露しないこと)	5 ~ 90%
動作保証済み高度	0~2000 m (0~6500 フィート)
動作用に設計およびテストされた高度	-60 ~ 2000 m (-197 ~ 6500 フィート)
寸法および重量	

説明	仕様
寸法	4.4 X 40.39 X 55.37 cm (1.75 X 15.9 X 21.8 インチ)
重量	7.7kg (17 ポンド)

10 ギガビット FCoE スイッチング モジュールの仕様

次の表に、Cisco MDS 9700 シリーズ 10 ギガビット FCoE スイッチング モジュールの仕様を示します。

表 10: Cisco MDS 9700 シリーズ 10 ギガビット FCoE スイッチング モジュールの仕様

説明	仕様
環境要件	
動作保証済み温度 (モジュール吸気口)	32 ~ 104 °F (0 ~ 40 °C)
温度、非動作時および保管時	-40 ~ 70°C (-40 ~ 158F)
湿度 (RH)、動作時 (結露しないこと)	8 ~ 80%
動作保証済み高度	0~2000 m (0~6500 フィート)
動作用に設計およびテストされた高度	-60 ~ 2000 m (-197 ~ 6500 フィート)
寸法および重量	
寸法	4.4 X 40.39 X 55.37 cm (1.75 X 15.9 X 21.8 インチ)
重量	7.7kg (17 ポンド)

10 ギガビット FCoE スイッチング モジュールの仕様

次の表に、Cisco MDS 9700 シリーズ 10 ギガビット FCoE スイッチング モジュールの仕様を示します。

表 11: Cisco MDS 9700 シリーズ 10 ギガビット FCoE スイッチング モジュールの仕様

説明	仕様
環境要件	
動作保証済み温度 (モジュール吸気口)	32 ~ 104 °F (0 ~ 40 °C)

説明	仕様
温度、非動作時および保管時	-40 ~ 70°C (-40 ~ 158F)
湿度 (RH)、動作時 (結露しないこと)	5 ~ 90%
動作用に設計およびテストされた高度	-60 ~ 2000 m (-197 ~ 6500 フィート)
寸法および重量	
寸法	4.4 X 40.39 X 55.37 cm (1.75 X 15.9 X 21.8 インチ)
重量	7.7kg (17 ポンド)

48ポート 64 Gbps FC スイッチング モジュールの仕様

次の表に、Cisco MDS 9700 シリーズ 48ポート 64 Gbps FC スイッチング モジュールの仕様を示します。

表 12: Cisco MDS 9700 シリーズ 48ポート 64 Gbps FC スイッチング モジュールの仕様

説明	仕様
環境要件	
動作保証済み温度 (モジュール吸気口)	32 ~ 104 °F (0 ~ 40 °C)
温度、非動作時および保管時	-40 ~ 70°C (-40 ~ 158F)
湿度 (RH)、動作時 (結露しないこと)	10 ~ 90 %
動作用に設計およびテストされた高度	-60 ~ 2000 m (-197 ~ 6500 フィート)
寸法および重量	
寸法	4.4 X 43.04 X 59.89 cm (1.73 X 16.9 X 23.6 インチ)
重量	8.0 kg (17.6 ポンド)

48ポート 32 Gbps FC スイッチング モジュールの仕様

次の表に、Cisco MDS 9700 シリーズ 48ポート 32 Gbps FC スイッチング モジュールの仕様を示します。

表 13: Cisco MDS 9700 シリーズ 48 ポート 32 Gbps FC スイッチング モジュールの仕様

説明	仕様
環境要件	
動作保証済み温度 (モジュール吸気口)	32 ~ 104 °F (0 ~ 40 °C)
温度、非動作時および保管時	-40 ~ 70°C (-40 ~ 158F)
湿度 (RH)、動作時 (結露しないこと)	10 ~ 90 %
動作用に設計およびテストされた高度	-60 ~ 2000 m (-197 ~ 6500 フィート)
寸法および重量	
寸法	4.4 X 40.39 X 55.37 cm (1.73 X 15.9 X 21.8 インチ)
重量	7.94 kg (17.5 ポンド)

48 ポート 16 Gbps FC スイッチング モジュールの仕様

次の表に、Cisco MDS 9700 シリーズ 48 ポート 16-Gbps FC スイッチング モジュールの仕様を示します。

表 14: Cisco MDS 9700 シリーズ 48 ポート 16-Gbps FC スイッチング モジュールの仕様

説明	仕様
環境要件	
動作保証済み温度 (モジュール吸気口)	32 ~ 104 °F (0 ~ 40 °C)
温度、非動作時および保管時	-40 ~ 70°C (-40 ~ 158F)
湿度 (RH)、動作時 (結露しないこと)	10 ~ 90 %
動作用に設計およびテストされた高度	-60 ~ 2000 m (-197 ~ 6500 フィート)
寸法および重量	
寸法	4.4 X 40.39 X 55.37 cm (1.75 X 15.9 X 21.8 インチ)
重量	7.71 kg (17 ポンド)

電力仕様

このセクションは、次のトピックで構成されています。

電源仕様：3000-W AC 電源モジュール

次の表に、3000-W AC 電源用 Cisco MDS 9700 シリーズ電源の仕様を示します。

表 15: Cisco MDS 9700 シリーズ電源装置の仕様 (3000 W AC 電源装置)

説明	仕様
タイプ (Type)	力率補正器による自動範囲入力
電圧	100 ~ 240 VAC (±10%)。
現在の定格	100 ~ 120 VAC および 1451-W 出力で最大 16 A。 200 ~ 240 VAC および 3051-W 出力で最大 16 A。プラグの定格電流については、 3000 W AC 電源モジュールでサポートされるプラグ を参照してください。
頻度	50 ~ 60 Hz (公称) (フルレンジの場合は ±3 Hz)。
出力容量	最大 1451 W (100 ~ 120 VAC、シャーシで 1400W 使用可能) 最大 3051 W (200 ~ 240 VAC、シャーシで 3000 W を使用可能)
110/120 での出力電圧	15 A で 3.4 V (+/- 4%)、28 A で 50 V (+/- 4%)。
200/240 での出力電圧	15 A で 3.4 V (+/- 4%)、28 A で 50 V (+/- 4%)
効率	50% の負荷で 94% 未満 (80Plus Platinum 認定)
ITHD	50% の負荷で 5.1% 未満

電源装置の仕様：3500 W 高電圧 AC/DC 電源装置

次の表に、3500 W 高電圧 AC/DC 電源用 Cisco MDS 9700 シリーズ電源の仕様を示します。

表 16: Cisco MDS 9700 シリーズ電源装置 (3500 W 高電圧 AC/DC 電源装置) の仕様

説明	仕様
タイプ (Type)	力率補正器による自動範囲入力
入力電圧範囲	公称 120 VAC 低ラインモード (85 ~ 132 VAC) 公称 240 VAC 高ラインモード (170 ~ 264 VAC) 公称 277 VAC 高ラインモード (188 ~ 305 VAC)) 公称 380 VDC ハイラインモード (260 ~ 400 VDC)
入力電流	20 A サービス、公称電源電圧 (240 または 277 VAC) で最大 16 A 20 A サービス、公称電源電圧 (240 または 380 VDC) で最大 16 A
入力周波数	47 ~ 63 Hz
出力容量	最大 1500 W (100 ~ 120 VAC) 最大 3100 W (200 ~ 210 VAC) 最大 3500 W (215 ~ 240 および 277 VAC) 最大 3100 W (200 ~ 215 VDC) 最大 3500 W (220 ~ 380 VDC)
効率	50% の負荷で 96% 以上 (80Plus Titanium 認定)
ITHD	50% の負荷で 6.3% 以下

電源ヒューズ情報

次の表に、Cisco MDS 9700 シリーズ電源の電源ヒューズ情報を示します。

表 17: 電源ヒューズ情報

製品番号	PID	タイプ	ヒューズ定格 AMP	I2T	ヒューズ溶融 時間
341-0579-03	DS-CAC97-3KW	即効性	25 A	2500 5000	1000s@32A、 0.1s@160A 1000s@35A、 0.1s@160A
341-0578-01	DS-CDC97-3KW	即効性	60 A	2297	1000s@80A、 0.1s@380A

コンポーネントの所要電力と発熱量

設置場所に必要な空調要件をサイズ調整するとき、熱放散を考慮してください。Cisco MDS 9700 ディレクタに関連する電力と熱は、次の考慮事項に応じて異なります。

- 電源のタイプ
- スイッチング モジュールのタイプと取り付けられているスイッチング モジュールの数
- 平均スイッチング トラフィック レベル



(注) Cisco MDS NX-OS リリース 9.4(1) 以降、

- ファンモジュールに必要な電力が削減されます。「Cisco MDS 9700 ディレクタのコンポーネントの電力要件」の表を参照してください。
- 未使用の電源装置の電源をオフにします。[ファンモジュールまたはトレイの取り外し](#)を参照してください。

次の表に、Cisco MDS 9700 ディレクタのコンポーネントの電力要件を示します。

表 18: Cisco MDS 9700 ディレクタのコンポーネントの所要電力

モジュールの種類/製品番号	シャーシあたりの 最大キャパシティ	所要電力 (ワット)	
		最大	標準
Cisco MDS 9700 48 ポート 64 Gbps スイッチング モジュール (DS-X9748-3072K9)	4 (Cisco MDS 9706)	350	300
Cisco MDS 9700 48 ポート 32 Gbps スイッチング モジュール (DS-X9648-1536K9)	8 (Cisco MDS 9710)	350	260
Cisco MDS 48 ポート 16 Gbps スイッチング モジュール (DS-X9448-768K9)	16 (Cisco MDS 9718)	650	480
Cisco MDS 48 ポート 10 ギガビット Fibre Channel over Ethernet モジュール (DS-X9848-480K9)		500	400
24 ポート 40 Gbps Fibre Channel over Ethernet (FCoE) モジュール (DS-X9824-960K9)		740	550
24/10 ポート SAN 拡張モジュール (DS-X9334-K9)		480	450
Cisco MDS 9700 シリーズ Supervisor-4 モジュール (DS-X97-SF4-K9)	2	120	100
Cisco MDS 9700 シリーズ Supervisor-1E モジュール (DS-X97-SF1E-K9)		265	160
Cisco MDS 9700 シリーズ Supervisor-1 モジュール (DS-X97-SF1-K9)		190	110

モジュールの種類/製品番号	シャーシあたりの 最大キャパシティ	所要電力（ワット）	
		最大	標準
Cisco MDS 9718 クロスバースイッチングファブリック 3 モジュール (DS-X9718-FAB3)	6	330	285
Cisco MDS 9718 クロスバースイッチングファブリック 1 モジュール (DS-X9718-FAB1)		300	260
Cisco MDS 9710 クロスバースイッチングファブリック 3 モジュール (DS-X9710-FAB3)		150	135
Cisco MDS 9706 クロスバースイッチングファブリック 3 モジュール (DS-X9706-FAB3)		85	64
Cisco MDS 9710 クロスバースイッチングファブリック 1 モジュール (DS-X9710-FAB1)		150	135
Cisco MDS 9706 クロスバースイッチングファブリック 1 モジュール (DS-X9706-FAB1)		85	64
Cisco MDS 9718 ファンモジュールまたはトレイ (DS-C9718-FAN)	3	750 ¹	75
Cisco MDS 9710 ファンモジュールまたはトレイ (DS-C9710-FAN)		500 ²	50
Cisco MDS 9706 ファンモジュールまたはトレイ (DS-C9706-FAN)		250 ³	40

¹ Cisco MDS NX-OS リリース 9.4(1) 以降
Cisco MDS NX-OS リリース 9.4(1) より前のリリースの 900

² Cisco MDS NX-OS リリース 9.4(1) 以降
Cisco MDS NX-OS リリース 9.4(1) より前のリリースの 600

³ Cisco MDS NX-OS リリース 9.4(1) 以降
Cisco MDS NX-OS リリース 9.4(1) より前のリリースの 300

3000 W AC 電源と 64 Gbps ファイバチャネルスイッチングモジュールを備えた MDS 9710 の電力要件と発熱量

次の表に、Cisco MDS 9700 48 ポート 64 Gbps スイッチングモジュール (DS-X9748-3072K9) および 64 Gbps 用ファブリックモジュール (64 Gbps 用) および 32 Gbps 速度用の 3 つのファブリックモジュールを使用した、64 Gbps 速度の 3000 W AC 電源の要件と発熱量を示します。

表 19: 3000 W AC PSU を使用した 64 Gbps の電力要件

スイッチングモジュールの数	[ポート数 (Number of Ports)]	所要電力 (ワット)				標準発熱量 (BTU/時間)	
		標準 (32 Gbps)	標準 (64 Gbps)	最悪のケース (32 Gbps)	最悪のケース (64 Gbps)	標準 (32 Gbps)	標準 (64 Gbps)
1	48	995	1460	2790	3290	3393	4979
2	96	1235	1760	3090	3640	4211	6002
3	144	1475	2060	3390	3990	5030	7025
4	192	1715	2360	3690	4340	5848	8048
5	240	1955	2660	3990	4690	6667	9071
6	288	2195	2960	4290	5040	7485	10094
7	336	2435	3260	4590	5390	8303	11117
8	384	2675	3560	4890	5740	9122	12140

3000 W AC 電源と 32 Gbps ファイバチャネルスイッチングモジュールを備えた MDS 9710 の電力要件と発熱量

次の表に、Cisco MDS 9700 48 ポート 32 Gbps スイッチングモジュール (DS-X9648-1536K9) と 6 つのファブリック 1 モジュールを使用した 32 Gbps の速度での 3000 W AC 電源の要件と熱放散を示します。

表 20: 3000 W AC PSU を使用した 32 Gbps の電力要件

スイッチングモジュールの数	[ポート数 (Number of Ports)]	所要電力 (ワット)		標準発熱量 (BTU/時間)
		標準	最悪のケース	
1	48	1440	3340	4910
2	96	1700	3600	5797
3	144	1960	3860	6683

スイッチングモジュールの数	[ポート数 (Number of Ports)]	所要電力 (ワット)		標準発熱量 (BTU/時間)
		標準	最悪のケース	
4	192	2220	4120	7570
5	240	2480	4380	8457
6	288	2740	4640	9343
7	336	3,000	4900	10230
8	384	3260	5160	11117

次の表に、Cisco MDS 9700 48ポート 32 Gbps スwitchングモジュール (DS-X9648-1536K9) と3つのファブリック3モジュールを使用した32 Gbpsの速度での3000 W AC電源の要件と熱放散を示します。

表 21: 3000 W AC PSU を使用した 32 Gbps の電力要件

スイッチングモジュールの数	[ポート数 (Number of Ports)]	所要電力 (ワット)		標準発熱量 (BTU/時間)
		標準	最悪のケース	
1	48	1015	2750	3461
2	96	1275	3010	4348
3	144	1535	3270	5234
4	192	1795	3530	6121
5	240	2055	3790	7008
6	288	2315	4050	7894
7	336	2575	4310	8781
8	384	2835	4570	9667

Cisco MDS 9706 ディレクタの AC 消費電力

次の表に、Cisco MDS 9706 ディレクタの一般的な AC 消費電力を示します。



(注) 示されている消費電力値は、スイッチポートが SFP 短波タイプで完全に装着されている場合を示しています。

表 22: Cisco MDS 9706 ディレクタの一般的な AC 電力消費

速度/モジュール タイプ	ファブリック モジュールの 数	通常消費電力 (ワット)	
		96 ポート	192 ポート
Cisco MDS 9700 48 ポート 64-Gbps スイッチング モジュールを持つ 64-G 動作速度ファイバ チャンネル ポート (DS-X9748-3072K9)	6	1304	1904
Cisco MDS 9700 48 ポート 32-Gbps スイッチング モジュールを持つ 32-G 動作速度ファイバ チャンネル ポート (DS-X9648-1536K9)		1244	1764
Cisco MDS 9700 48 ポート 32-Gbps スイッチング モジュールを持つ 16-G 動作速度ファイバ チャンネル ポート (DS-X9648-1536K9)	3	1052	1572
Cisco MDS 9700 48 ポート 16-Gbps スイッチング モジュールを持つ 16-G 動作速度ファイバ チャンネル ポート (DS-X9448-768K9)	3	1492	2452

Cisco MDS 9710 ディレクタの AC 消費電力

次の表に、Cisco MDS 9710 ディレクタの一般的な AC 消費電力を示します。



(注) 示されている消費電力値は、スイッチ ポートが SFP 短波タイプで完全に装着されている場合を示しています。

表 23: Cisco MDS 9710 ディレクタの一般的な AC 電力消費

速度/モジュール タイプ	ファブリック モジュールの 数	通常消費電力 (ワット)	
		192 ポート	384 ポート
Cisco MDS 9700 48 ポート 64-Gbps スイッチング モジュールを持つ 64-G 動作速度ファイバ チャンネル ポート (DS-X9748-3072K9)	6	2360	3560
Cisco MDS 9700 48 ポート 32-Gbps スイッチング モジュールを持つ 32-G 動作速度ファイバ チャンネル ポート (DS-X9648-1536K9)		2220	3260
Cisco MDS 9700 48 ポート 32-Gbps スイッチング モジュールを持つ 16-G 動作速度ファイバ チャンネル ポート (DS-X9648-1536K9)	3	1815	2855

速度/モジュールタイプ	ファブリック モジュールの 数	通常消費電力（ワット）	
		192 ポート	384 ポート
Cisco MDS 9700 48 ポート 16-Gbps スイッチングモジュールを持つ 16-G 動作速度ファイバチャネルポート (DS-X9448-768K9)	3	2695	4615

Cisco MDS 9718 ディレクタの AC 消費電力

次の表に、Cisco MDS 9718 ディレクタの一般的な AC 消費電力を示します。



- (注) 示されている消費電力値は、スイッチポートが SFP 短波タイプで完全に装着されている場合を示しています。

表 24: Cisco MDS 9718 ディレクタの一般的な AC 電力消費

速度/モジュールタイプ	ファブリック モジュールの 数	通常消費電力（ワット）		
		192 ポート	384 ポート	768 ポート
Cisco MDS 9700 48 ポート 64-Gbps スイッチングモジュールを持つ 64-G 動作速度ファイバチャネルポート (DS-X9748-3072K9)	6	3335	4535	6935
Cisco MDS 9700 48 ポート 32-Gbps スイッチングモジュールを持つ 32-G/16-G 動作速度ファイバチャネルポート (DS-X9648-1536K9)		3145	4185	6265
Cisco MDS 9700 48 ポート 16-Gbps スイッチングモジュールを持つ 16-G 動作速度ファイバチャネルポート (DS-X9448-768K9)		4025	5945	9785

Cisco MDS 9706 ディレクタのグリッド冗長性のための AC 電源要件

次の表に、Cisco MDS 9706 ディレクタのグリッド冗長性に関する AC PSU の要件を示します。

表 25: グリッド冗長性のための MDS 9706 AC PSU の要件

構成	グリッド冗長性に必要な最小 PSU		
	3000 ワット AC	3000 ワット DC	3500 ワット AC/DC
最大 3 × Cisco MDS 48 ポート 64 Gbps ファイバチャンネルスイッチングモジュールまたは Cisco MDS 48 ポート 32 Gbps ファイバチャンネルスイッチングモジュール	2	2	2
最大 4 × Cisco MDS 48 ポート 64-Gbps ファイバチャンネルスイッチングモジュールまたは Cisco MDS 48 ポート 32 Gbps ファイバチャンネルスイッチングモジュール	4 ⁴	4 ⁴	4 ⁴
	2 ⁵	2 ⁵	2 ⁵
その他のサポートされているモジュール、またはサポートされているモジュールの組み合わせ： <ul style="list-style-type: none"> • 48 ポート 64-Gbps ファイバチャンネルスイッチングモジュール • 48 ポート 32-Gbps ファイバチャンネルスイッチングモジュール • 24/10 ポート SAN 拡張モジュール • 24 ポート 40-Gbps Fibre Channel over Ethernet イーサネットモジュール • 48 ポート 16 Gbps ファイバチャンネルスイッチングモジュール • 48 ポート 10 Gbps Fibre Channel over Ethernet モジュール 	4	4	4

⁴ Cisco MDS NX-OS リリース 9.4(1) 以前

⁵ Cisco MDS NX-OS リリース 9.4(1) 以降

Cisco MDS 9710 ディレクタのグリッド冗長性のための AC 電源要件

次の表に、Cisco MDS 9710 ディレクタのグリッド冗長性に関する AC PSU の要件を示します。

表 26: グリッド冗長性のための MDS 9710 AC PSU の要件

構成	グリッド冗長性に必要な最小 PSU		
	3000 ワット AC	3000 ワット DC	3500 ワット AC/DC
最大 8 個の Cisco MDS 48 ポート 64 Gbps ファイバチャネルスイッチングモジュール	6	6	6
最大 8 x Cisco MDS 48 ポート 32-Gbps ファイバチャネルスイッチングモジュール	6。 ⁶	6。 ⁶	6。 ⁶
	4 ⁷	4 ⁷	4 ⁷
<p>その他のサポートされているモジュール、またはサポートされているモジュールの組み合わせ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • 48 ポート 64-Gbps ファイバチャネルスイッチングモジュール • 48 ポート 32-Gbps ファイバチャネルスイッチングモジュール • 24/10 ポート SAN 拡張モジュール • 24 ポート 40-Gbps Fibre Channel over Ethernet イーサネットモジュール • 48 ポート 16 Gbps ファイバチャネルスイッチングモジュール • 48 ポート 10 Gbps Fibre Channel over Ethernet モジュール 	6	6	6

⁶ Cisco MDS NX-OS リリース 9.4(1) 以前

⁷ Cisco MDS NX-OS リリース 9.4(1) 以降

Cisco MDS 9718 ディレクタのグリッド冗長性のための AC 電源要件

次の表に、Cisco MDS 9718 ディレクタのグリッド冗長性に関する AC PSU の要件を示します。

表 27: グリッド冗長性のための MDS 9718 AC PSU の要件

構成	グリッド冗長性に必要な最小 PSU		
	3000 ワット AC	3000 ワット DC	3500 ワット AC/DC
最大 16 個の Cisco MDS 48 ポート 64 Gbps ファイバチャネルスイッチングモジュール	8	8	8

構成	グリッド冗長性に必要な最小 PSU		
	3000 ワット AC	3000 ワット DC	3500 ワット AC/DC
最大 16 個の Cisco MDS 48 ポート 32-Gbps ファイバチャネルスイッチングモジュール	8	8	8
最大 12 個の Cisco MDS 48 ポート 32 Gbps ファイバチャネルスイッチングモジュールおよび最大 4 個の 24/10 ポート SAN 拡張モジュール	8	8	8
その他のサポートされているモジュール、またはサポートされているモジュールの組み合わせ： <ul style="list-style-type: none"> • 48 ポート 64-Gbps ファイバチャネルスイッチングモジュール • 48 ポート 32-Gbps ファイバチャネルスイッチングモジュール • 24/10 ポート SAN 拡張モジュール • 24 ポート 40-Gbps Fibre Channel over Ethernet イーサネットモジュール • 48 ポート 16 Gbps ファイバチャネルスイッチングモジュール • 48 ポート 10 Gbps Fibre Channel over Ethernet モジュール 	12	12	12

SFP+ トランシーバ仕様

Cisco MDS 9700 シリーズスイッチは LC コネクタを備えた SFP トランシーバおよびケーブルと互換性があります。各トランシーバの波長は、ケーブルの接続先のトランシーバと適合している必要があります。また、信頼性の高い通信を実現するためには、ケーブル長の制限値を超えないようにする必要があります。

Cisco SFP+ トランシーバは、アップリンク インターフェイス、レーザー送信 (TX)、およびレーザー受信 (RX) を提供し、トランシーバに応じて 850 ~ 1610 nm の公称波長をサポートします。

Cisco MDS 9700 シリーズスイッチでは、純正の Cisco SFP+ トランシーバのみを使用してください。各 Cisco SFP+ トランシーバは、シリアル番号、ベンダー名、およびトランシーバがスイッチの要件を満たしていることを Cisco NX-OS が確認できるその他のパラメータでエンコードされます。不一致が見つかった場合、SFP+ は可能な場合は機能しますが、警告 syslog メッセージ

ページが生成されます。Cisco TAC は、シスコ以外の SFP+ トランシーバが装着されたスイッチポートをサポートしていません。

詳細な仕様については、「[Cisco MDS 9000 Fファミリプラグ着脱可能トランシーバデータシート](#)」を参照してください。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。